



神奈川県

KANAGAWA



神奈川の 森林と林業

Forest & Forestry in KANAGAWA 2019



神奈川県環境農政局緑政部
森林再生課



かながわ森林再生50年構想

県内には、丹沢大山や箱根といった山々から、里山や市街地近郊の樹林地まで約9万5000㍍、県土の40%近くを占める森林があります。しかし近年、丹沢大山でのブナ・モミの立ち枯れや、山地・里山での手入れ不足などにより県内各地で森林の荒廃が進む状況となっていました。

そこで県では、前の世代から引き継いだ森林の様々な恵みを子や孫に手渡すため、県内の森林全体についての再生の方向と目指す姿を示した「かながわ森林再生50年構想」を平成18年に公表し、森林再生の取組を県民の皆さんとともに進めています。

広葉樹林の再生

- 丹沢大山では、ニホンジカによる下草や低木の過度の採食を防ぎつつ、後継樹を育成し、多様な樹種による原生的な自然林に誘導していきます。
- かつて薪や炭の原木として利用され、その後放置されている山地や里山の二次林では、間伐を繰り返すことで陽光を入れ、周辺の多様な広葉樹を林内に導入するなど自然力を利用して、多様な樹種からなる自然林に誘導していきます。
- なお、土壌流出の著しい溪畔林などでは、自然力に頼るだけでなく積極的に広葉樹の植樹を行います。

人工林から混交林への転換

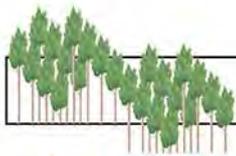
- 林道から200㍍以上離れたスギ・ヒノキの人工林では、間伐を繰り返すことで陽光を入れ、周辺の多様な広葉樹を林内に導入するなど自然力を利用して、混交林や巨木林に誘導していきます。
- なお、急傾斜地や、周囲が人工林ばかりで広葉樹の導入が期待できないところなどでは、自然力に頼るだけでなく積極的に広葉樹の植樹を行います。

人工林の再生

- 林道から200㍍以内のスギ・ヒノキの人工林では、間伐を行い、木材として利用するとともに、伐採後は、花粉の少ないスギ・ヒノキや今後実用化する無花粉スギを植栽し、複層林などに誘導していきます。

50年後のめざす姿と主な取組み





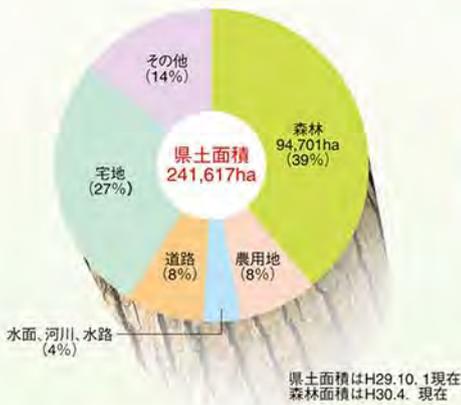
森林面積と森林資源

全国との比較

区分	神奈川県	全国	本県の全国順位	出典
A.土地面積	241,616 ha	37,797,417 ha	第43位	全国都道府県市区町村別面積調(H30.10.1)(国土地理院)
B.人口	9,179,835 人	126,443,180 人	第2位	神奈川県人口統計調査(H30.10)(神奈川県)全国推計人口の推移(H30.10)(総務省統計局)
C.森林面積	94,701 ha	25,048,199 ha	第44位	神奈川県森林計画データ(H30.4現在)(森林再生課)森林資源の現況(H29.3.31)(林野庁)
D.民有林面積	84,048 ha	17,389,471 ha	—	◇
a.人工林	31,942 ha	7,915,724 ha	—	◇
b.天然林	48,264 ha	8,747,209 ha	—	◇
c.その他	3,842 ha	726,538 ha	—	◇
林野率 (C ÷ A) × 100	39%	66%	第42位	◇
一人当り森林面積 (C ÷ B)	103 m ²	1,981 m ²	第45位	◇
民有林人工林率	38%	46%	第38位	◇
年間木材(素材)生産量	30 千m ³	21,408 千m ³	第44位	森林再生課(H30) 平成29年木材統計(農林水産省統計より)

※全国順位は全国統計の時点に基づく

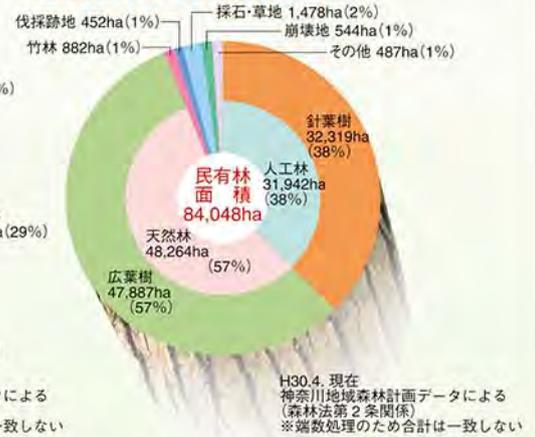
県土の土地利用面積



森林の所有形態別面積



民有林の林相別面積



林齢別人工林面積

面積 (31,942ha)

林齢

林齢別人工林蓄積

蓄積 (12,477千m³)

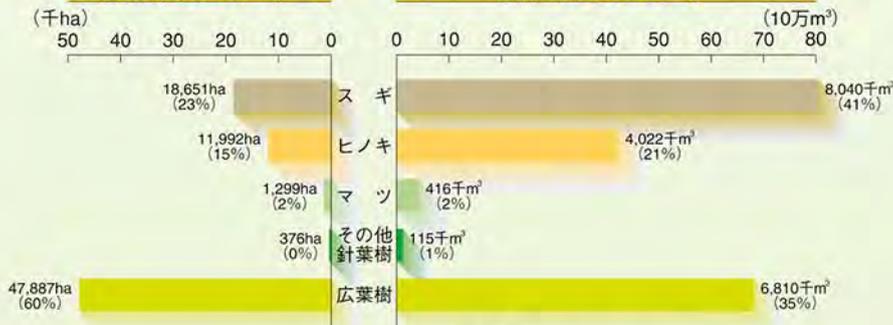


民有林(立木地)の樹種別状況

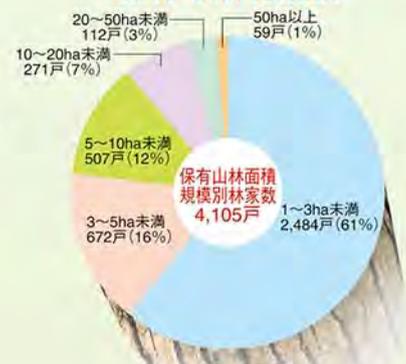
※蓄積：立木の材積のこと

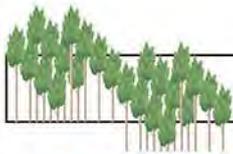
面積 (80,206ha)

蓄積 (19,402千m³)



森林の所有規模





市町村別森林面積等

市町村別の森林の現状

市町村名	行政区域面積 ha	人口 人	森林面積 ha	国有林面積 ha	民有林面積 ha	地域森林計画対象 森林面積 ha	林野率 %	一人当たりの森林面積 m ²	制限林面積 ha	制限林率 %
横浜市	43,756	3,740,172	3,700	43	3,658	2,420	8	10	1,080	30
川崎市	14,301	1,516,483	773		773	243	5	5	63	8
相模原市	32,891	723,012	18,904	989	17,915	17,697	57	261	785	4
横須賀市	10,082	397,618	3,010	163	2,847	2,036	30	76	863	30
平塚市	* 6,782	258,004	492		492	465	7	19	20	4
鎌倉市	3,967	172,306	1,278		1,278	1,107	32	74	1,085	85
藤沢市	6,956	431,286	559		559	355	8	13	118	21
小田原市	11,381	191,181	4,253	26	4,228	4,191	37	222	28	1
茅ヶ崎市	* 3,570	242,003	283		283	239	8	12	0	0
逗子市	1,728	57,125	894	266	627	498	52	156	42	7
三浦市	3,205	43,163	586		586	504	18	136	215	37
秦野市	10,376	165,393	5,449	651	4,799	4,706	53	329		0
厚木市	9,384	225,204	2,645		2,645	2,439	28	117	4	0
大和市	2,709	235,846	160		160	111	6	7	13	8
伊勢原市	5,556	102,470	2,086		2,086	2,062	38	204	74	4
海老名市	2,659	132,641	74		74	33	3	6	1	2
座間市	1,757	129,425	95	6	89	64	5	7	7	8
南足柄市	7,712	42,311	5,243	511	4,732	4,722	68	1,239		0
綾瀬市	2,214	84,229	166	10	156	112	7	20	1	1
葉山町	1,704	31,858	878		878	869	52	276	244	28
寒川町	1,334	48,232	24		24	16	2	5		0
大磯町	* 1,718	31,467	527	2	526	490	31	167	10	2
二宮町	908	27,919	174		174	147	19	62	32	18
中井町	1,999	9,453	652		652	641	33	690		0
大井町	1,438	16,973	348		348	317	24	205		0
松田町	3,775	10,975	2,860		2,860	2,857	76	2,606		0
山北町	22,461	9,923	20,322	6,462	13,860	13,857	90	20,480	1,619	12
開成町	655	17,734	0				0	0		
箱根町	9,286	11,389	6,973	1,408	5,565	5,481	75	6,123	239	4
真鶴町	705	6,960	353		353	332	50	507	7	2
湯河原町	4,097	24,165	3,060	85	2,975	2,958	75	1,266	1,815	61
愛川町	3,428	39,772	1,501	14	1,486	1,455	44	377	1,194	80
清川村	7,124	3,143	6,378	19	6,359	6,359	90	20,293	740	12
県計	241,616	9,179,835	94,701	10,653	84,048	79,779	39	103	10,302	12

注・森林面積は、平成30年4月現在。神奈川地域森林計画データ(森林法第2条関係)による。
 ・林野率は森林面積を行政区域面積で除したものの。
 ・制限林は法令により伐採方法等に制限を受けている森林のこと。
 ・制限林率は制限林面積を民有林面積で除したものの。
 ・行政区域面積は「平成30年全国都道府県市区町村面積調」(国土地理院)による。

*の市町は境界が未定であり、便宜上の概算数値による。
 ・集計数値は端数処理のため一致しない場合がある。
 ・人口は、平成30年10月1日現在(神奈川県人口統計調査)

宇宙から見た神奈川の森林

県立生命の星・地球博物館提供



かなりんちゃん



森林とのふれあい施設

名称	所在地	規模(面積) ha	主な施設	問い合わせ先
表丹沢県民の森	秦野市三廻部	84.6	林内散策路、芝生の広場、あずまや	自然環境保全センター(森林再生部) 046-248-6802
東丹沢県民の森	清川村宮ヶ瀬	1,828.1	林内散策路、札掛森の家(宿泊休憩施設)	自然環境保全センター(森林再生部)046-248-6802 札掛森の家 0463-75-4896
高麗山県民の森	大磯町高麗山	28.6	林内散策路	自然環境保全センター(森林再生部) 046-248-6802
西丹沢県民の森	山北町玄倉	162.4	林内散策路、スギ・ヒノキ長伐期展示林	〃
県立21世紀の森	南足柄市内山	107.3	森林館、木材工芸センター、広場、採種園 森林ふれあいセンター、林内散策路等	県立21世紀の森 管理事務所 0465-72-0404
飯山白山森林公園	厚木市飯山	33.3	林内散策路、芝生の広場	県央地域県政総合センター 農政部森林土木課 046-224-1111(代) 厚木市観光振興課 046-225-2820
やどりき水源林	松田町寄	528.8	林間歩道、集会棟、広場、見本林	県西地域県政総合センター 水源の森林推進課 0465-83-5111(代)
三井水源林	相模原市緑区三井	21.9	林間歩道、見本林	県央地域県政総合センター-水源の森林部 (津久井分室) 042-784-1111(代)
散在が池森林公園	鎌倉市今泉台	12.9	自然遊歩道、池、森林解説板等	鎌倉市公園協会(鎌倉中央公園) 0467-45-2750
江の島龍野ヶ岡自然の森	藤沢市江の島	1.2	林内散策路、広場	藤沢市観光シティブロモーション課 0466-25-1111(代)
箱根の森	箱根町元箱根	20.5	林内散策路、あずまや、広場	箱根町観光課 0460-85-7410
いこいの森	小田原市久野	27.0	林間歩道、林間広場、キャンプ施設、 バンガロー、木工芸体験施設	小田原市いこいの森 管理棟 0465-24-3785
丸太の森	南足柄市広町	24.0	散策路、キャンプバーベキュー施設、 アドベンチャー施設(ZIPLINE、パカブ)	南足柄市足柄森林公園丸太の森 0465-74-4510
ふれあいの森	伊勢原市日向	27.3	林間歩道、林間広場、バンガロー、 バーベキュー施設、駐車場	ふれあいの森日向キャンプ場管理棟 (7/20 ~ 8/31)0463-96-0303
森と水の公園	南足柄市三竹	1.3	散策路、あずまや、池等	南足柄市都市整備課 0465-73-8049
湯河原梅林	湯河原町吉浜	7.5	林間歩道、池、休憩施設、ログベンチ、ログテーブル	湯河原町農林水産課 0465-63-2111
松茸山自然の森公園	相模原市緑区鳥居	122.6	林間歩道、多目的広場、あずまや	相模原市緑区役所鳥屋出張所

該当のロゴ「かながわ森林基金」および木のイラスト

県森林・林業関係機関一覧

	所在地	電話
神奈川県環境農政局緑政部 森林再生課・水源環境保全課	〒231-8588 横浜市中区日本大通1	(045) 210-1111(代)
自然環境保全センター	〒243-0121 厚木市七沢657	(046) 248-0323(代)
横浜川崎地区農政事務所	〒226-0015 横浜市緑区三保町2076	(045) 934-2371(代)
横須賀三浦地域県政総合センター	〒238-0006 横須賀市日の出町2-9-19	(046) 823-0210(代)
県央地域県政総合センター 厚木合同庁舎	〒243-0004 厚木市水引2-3-1	(046) 224-1111(代)
津久井合同庁舎	〒252-0157 相模原市緑区中野937-2	(042) 784-1111(代)
湘南地域県政総合センター	〒254-0073 平塚市西八幡1-3-1	(0463) 22-2711(代)
県西地域県政総合センター(足柄上合同庁舎)	〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2	(0465) 83-5111(代)



かながわ森林基金

かながわの森林を守るために寄附にご協力ください。

かながわ森林基金

検索

Forest & Forestry in KANAGAWA

※この印刷物についてのお問い合わせは、県環境農政局緑政部森林再生課森林企画グループ内線4340番へ



水源の森林づくり

豊かな森、豊かな水を
私たちの手で



県では、将来にわたって良質な水を安定的に確保するため、「水源の森林づくり」に取り組んでいます。県民共通の財産である森林を、県民と行政が力を合わせ、森林所有者とともに整備していくことにより、水源かん養はもとより、大気の浄化や土壌の流出防止など、さまざまな森林の公益的機能を高めていこうとするものです。



水源の森林づくりは、城山ダム、宮ヶ瀬ダム及び三保ダムの上流を中心とした約60,900haの森林を対象として、その中の私有林約42,000haのうち、25,800haについて公的管理・支援を行っています。

目標とする林型

活力ある広葉樹林

林内植生が豊かな、地域の自然環境に適合している広葉樹林



健全な人工林

間伐等の手入れが行き届いている人工林



巨木林

樹齢100年以上の森林



複層林

高い木と低い木からなる二段の森林



針広混交林

針葉樹と広葉樹が混生する森林



水源の森林づくり事業の確保等の実績

(単位: ha)

	平成9~25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	22ヵ年計
水源分収林	530.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	530.70
環境保全分収林	—	—	—	—	213.77	326.96	540.73
水源協定林	10,540.53	644.81	586.31	517.50	328.47	138.17	12,755.79
買取	1,173.82	18.58	7.33	1.24	0.90	7.06	1,208.93
長期施業受委託	390.59	237.95	234.16	332.39	160.31	179.85	1,535.25
協力協約からの移行面積(内数)	(73.56)	(68.71)	(90.01)	(223.93)	(88.84)	(93.34)	(638.39)
協力協約	4,334.45	105.55	92.43	79.41	35.09	32.89	※4,041.43
寄付森林	364.18	0.00	0.00	0.00	7.18	0.00	371.36
合計	17,334.27	1,006.89	920.23	930.54	745.72	684.93	※20,984.19
							21,622.58

※は協力協約から長期施業受委託への移行分を差し引いた面積。

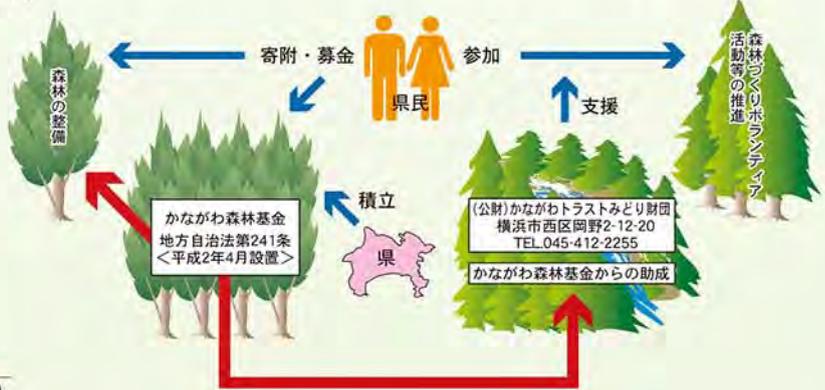
水源の森林づくりの県民参加

水源の森林づくりは、森林づくりボランティア活動や寄附・募金など県民の皆様の参加・協力をいただきながら進めています。

特に、企業・団体の皆様には森林再生パートナーとして、継続した寄附と森林づくりボランティア活動等により、協力いただいております。(令和元年6月1日現在31企業・団体)。

いただいた寄附・募金は、直接、水源林の整備にあてるとともに、かながわ森林基金に繰り入れ、その基金からの助成により、ボランティア活動の支援等を行っています。

森林づくりボランティア参加人数



かながわ森林塾

林業の担い手の確保・育成を着実に進めるため、平成21年度に担い手育成の研修機関として「かながわ森林塾」を開校しました。ここでは、林業の仕事をしてみたいという人たちから、高度な知識・技術を学びたいという既就労者の人たちまで、様々な技術レベルに応じた研修を行っています。

研修対象	研修コース名	研修コースの内容
林業就業希望者	森林体験コース 演習林実習コース	○森林・林業に関する体験実習、座学 ○演習林での現場研修、座学
中堅技術者	素材生産技術コース	○間伐材搬出促進のための路網整備・機械集材の技術研修
上級技術者	流域森林管理士コース	○森林・林業に関する実技講習、座学、資格取得のための技能講習
森林整備新規参入者	森林整備基本研修	○森林・林業に関する体験実習、座学



かながわ森林塾演習林実習コース 間伐実習(南足柄市内山)



治山

治山事業とは

山崩れ、土石流、地すべりなどの山地災害が発生した保安林や発生が心配されている保安林について、治山ダム、土留、水路等の整備や緑化を行い、安定した森林に復旧して、その後の災害を予防します。

山北町中川地内
昭和47年7月豪雨の復旧



○山腹崩壊時の状況（昭和47年）



○山腹工施工状況（昭和49年）



○現在の状況

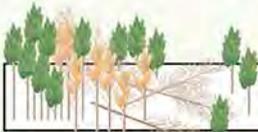
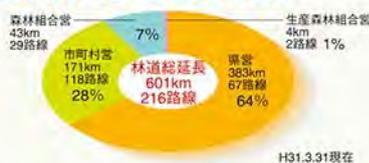


林道

林道の役割

- 間伐など森林の整備がしやすくなります。
- 木材の生産コストが低くなります。
- 山で働く人の歩行労働が軽くなります。

本県の林道管理の状況



森林被害

森林の被害状況

(単位：ha)

区分	火災	水害	風害	凍害	その他	雪害	計
平成26		0.19				1.83	2.02
27			0.07				0.07
28			被害なし		なし		
29			被害なし		なし		
30	0.00		10.44				10.44

(注) 表中の「空欄」は、被害がないものを示す。
年次(1月～12月)で集計している。



松くい虫被害と防除事業

区分	被害量 (m³)	伐倒駆除 (m³)	特別伐倒駆除 (m³)	樹幹注入 (本)	抵抗性マツの植栽 (本)
平成26	319	57	255	1,030	128
27	364	43	272	1,234	110
28	332	19	252	981	100
29	283	0	203	982	50
30	375	0	227	1,234	50

- (注) 伐倒駆除……切り倒して薬剤駆除すること(平成21年度から衛生伐を含む)
 特別伐倒駆除……切り倒して焼却・破砕処理すること
 樹幹注入……健全な松の木に穴を開け、線虫の侵入を防ぐ薬剤を注入し、松枯れを予防する
 抵抗性マツの植栽……線虫に抵抗性を持つマツを植栽すること

松くい虫被害について

松くい虫被害とは、マツノマダラカミキリの成虫(体長約3cmの甲虫)により運ばれるマツノザイセンチュウ(体長1mmほどの線虫)が寄生することにより松が枯れる現象です。



保安林

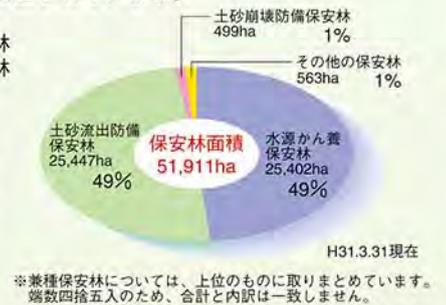
1. 保安林とは

保安林は、森林が有している水源かん養、災害の防備、生活環境の保全・形成、保健休養の場の提供等の機能を高度に発揮させるため、森林法に基づいて指定された森林です。

2. 保安林の種類

保安林の種類は全部で17種類ありますが、そのうち本県には次の13種類が指定されています。

- ・水源かん養保安林
- ・土砂流出防備保安林
- ・土砂崩壊防備保安林
- ・飛砂防備保安林
- ・防風保安林
- ・水害防備保安林
- ・潮害防備保安林
- ・干害防備保安林
- ・落石防止保安林
- ・魚つき保安林
- ・航行目標保安林
- ・保健保安林
- ・風致保安林



林地開発の許可

1haを超える規模で森林を開発する場合は知事の許可が必要です。

許可実績

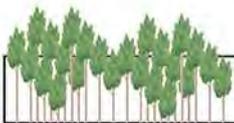
(単位：件、ha)

年度	26		27		28		29		30	
	件数	面積								
工場・事業場用地	1	8	1	1			1	6	1	9
宅地等の造成										
道路の新設	3	4	6	40	7	15	2	0		
採石等										1 4
その他	1	1							1	3
計	5	13	7	41	7	15	3	6	3	16

(注) 本表は新規許可分のみであり、面積は開発行為に係る森林の面積(土地の形質を変更する面積)です。

許可基準

- 森林の災害防止機能を損なわないこと。
- 森林の水害防止機能を損なわないこと。
- 森林の水源かん養機能を損なわないこと。
- 森林の環境保全機能を損なわないこと。



かながわ木づくり運動

林業は、<伐採>→<植林>→<育林(下刈、枝打、間伐等)>→<伐採>→…の繰り返しです。森林は、この循環を維持することにより健全な状態が保たれます。県では、このような循環の中から生み出された木材を、県民の皆さんに積極的に利用していただく「かながわ木づくり運動」を推進し、森林の持続的な保全を目指しています。地元神奈川の木を積極的に使い、県民共通の財産である神奈川の森林を育てていきましょう。



かながわ県産木材産地認証制度

県産木材の利用促進と安定的な供給のため、神奈川地域で生産する木材を認証します。



加工・流通対策

かながわブランド県産木材品質認証制度

神奈川県で産出された木材のうち、一定の基準を満たした木材を「かながわブランド県産木材」として認証し、品質の確かな木材を供給する制度です。



消費対策



聖アンナの家



金田東老人憩の家・金田児童館



「かながわ家づくりフェア」会場内の様子



建築士を対象に「県産木材活用推進セミナー」を実施

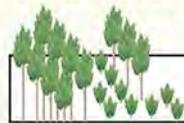
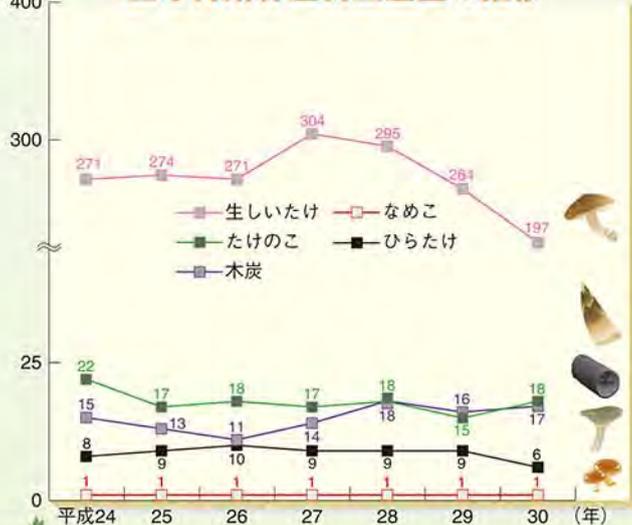


林産物

(千m³)木材(素材)生産量の推移

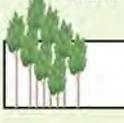


(t)主な特用林産物生産量の推移



造林と保育

造林は、林地に苗木を植え付ける作業です。活力ある森林は、造林後の積極的な保育によりつくられます。施業のうち下刈・除間伐は、雑草木や形質・成長の悪い植栽木等を除去する作業です。枝打ちは、節の無い優良な木材を生産するのに欠かせない作業です。このように適切な森林の整備をすすめていくことで、様々な公益的機能が発揮され、健全な森林がつくられます。



森林組合

H30.3.31現在

区分	組合数	組合員数	組合員所有森林面積
森林組合	10	7,518人	35,148ha
生産森林組合	58	5,107人	3,611ha



林業労働力

年齢階層別認定林業事業者労働者割合の推移

